

青空主義

兵庫おでかけ情報

- 火 Tue イベント
- 水 Wed グルメ
- 木 Thu レジャー
- 金 Fri アート
- 土 Sat エンタメ

■情報のご提供は
FAX 078-360-5512
E-mail
aozora@kobe-np.co.jp

根岸真理が案内 山の四季便り

六甲山にまつわる自然、環境、文学、食などの多彩な催しを大学のカリキュラムに見立てて情報発信する「六甲山大学」。そのプログラムの紹介や、山の旬の情報を通して、六甲山の魅力に迫ります。(毎月第2火曜日に掲載)

神戸・三宮から車で30分少々、人工スキー場「六甲山スノーパーク」(神戸市灘区)に到着。夏は芝生広場が心地よい「六甲山カンツリーハウス」内にある。今年も関西のスキー場で最も早い11月16日にオープンし、筆者は23日に「初滑り」を体験した。スノーパークは1964年に関西で初めての人工雪のスキー場として開業し、2013年に現在の名称に。今年も10月17日から約7200トンの雪を積もらせた。

午前9時の開園前、800台収容の駐車場はほぼ満車。チケット売り場には、スキーウェアを包んだスキーヤーが多数並んでいた。必要品はすべてレンタルでき、手ぶらで行っても滑れる。ウェアは色とりどりさまざまデザインを自由に組み合わせられる。スキー板は操作が楽な「ロックタイプ」で、フリースタイル用のツインチップもある。ちなみにスノーボードは「パトーン」ブランドだ。

ストックも借りて、いざゲレンデへ！この日オープンしていたのは

六甲山スノーパークで初滑り 来年3月29日まで営業



スノーランド横にある「雪だるま食堂」の看板メニュー「雪だるまカレー」

「第1ゲレンデ」だけ。長さ260m、幅50mの斜面は「ちんまり」としてあり、あつという間に滑り降りてしまった。季節が進むと、第2ゲレンデ(長さ260m、幅30m)、第3ゲレンデ(長さ130m、幅50m)とエリアが広がる。



27年ぶりにリニューアルされる六甲有馬ロープウェイのゴンドラ

六甲有馬ロープウェイ

1月13日の営業で引退し、翌14日(3月下旬、駅舎の改装工事も併せて連休となる)。

また、関西でも有数の広さを誇る雪降り・雪遊び専用のスノーランド(長さ50m、幅200m)もある。魅力の一つは、何といても都心からの近さだろう。スキー人口が減少する中、18年度は過去20年で最多となる14万6千人が訪れたといい、本年度の目標は18年度超えとか。

この日は上級者率も高く、華麗な滑りを目の当たりに。10年ははかりスキーから遠ざかっていった筆者は、いささか残念な滑りとなったが、心地は良かった。半日ほど時間が取れることなきにふらりと滑れるのはいいな、と思った。



ビギナーから上級者まで、思い思いのスタイルで雪を満喫できる



ねぎし・まり アウトドア系のフリーライター。1961年、神戸市須磨区生まれ。六甲山を活動拠点とし、六甲山大学広報専門委員。著書に「六甲山シーズンガイド」秋・冬」など。



晴れるとゲレンデ上部からは遠く北摂の峰々が一望でき、雄大な景色も楽しめる。雪を細かく砕くアイスクラッシュャー、いろいろなレンタルウェアがそろい、組み合わせを考えて選ぶのも楽しい。

スキー、雪遊び手ぶらでOK

るので、六甲山でスキー・スノーボードをしてみたい方は、初滑りももちろんスキー、スノーボードを貸したい方も、ぜひ六甲山へ。

営業は来年3月29日まで。営業時間や入園料などを詳細は、六甲山スノーパーク ☎078・891・0366

戸観光局 ☎078・262・1904

◆ベートーヴェンとシュトラウス特集 12月27日～来年1月5日10時半～16時半(毎時30分、各回約15分間)、六甲オルゴールミュージアム(六甲ケーブル「六甲山上」駅から六甲山上バス「六甲山スノーパーク」)。日本ゴルフ発祥の地・六甲山で、雪上のゴルフに挑戦。14～17時は「雪上パターゲーム」=写真。スノーパークのマスコットキャラクター「スノイル」などのゆるキャラとパターゴルフ対決のほか、じゃんけん大会を開く。スノーランドでは雪ぞりや雪あそびができる。18～20時は「雪上アプローチゲーム」。光るLEDボールを使ってアプローチを競う。いずれも参加無料(別途入園料が必要)。参加賞、景品あり。用具はすべて貸し出し。荒天中止。神戸観光局 ☎078・891・1284

◆Night Snow Go If in六甲山 12月21日 14～17時、18～20時、六甲山スノーパーク(六甲ケーブル「六甲山上」駅から六甲山上バス「六甲山スノーパーク」)。

◆第19期受講生募集「六甲山の自然観察入門講座」 来年4月25日～12月13日の原則第4土曜9時半～15時半(全9回。第5回講座は9時から、第9回講座は14時半まで)、六甲山ビジターセンター、記念碑台など。「自然観察」を通して六甲山の素晴らしさを知りたい、自然を愛する心を養いたい、自然をより豊かなものにした、自然の素晴らしさを1人でも多くの人々に伝えたいという思いを持った仲間をつくるのが目的。年間1万5000円(全9回分)。先着30人。ホームページから申込用紙をダウンロード、必要事項を書き、3月31日までにメールかファクスで申し込む。六甲山自然案内人の会の堂瀬さん ☎078・792・3734 (ファクスも同じ)

あれば観察用のルーペなどを持参する。300円(別途入園料300円、小・中学生150円)。小雨決行、荒天中止。六甲山自然案内人の会の山田さん ☎090・9920・1411

◆「岡本(ほくら〜ととや) 桜回廊づくりプロジェクト」第5回ヤマザクラ一斉植樹会 来年1月25日9時、JR「甲南山手」駅北側広場集合。市街地に近い六甲山地の斜面にヤマザクラの植樹・育樹を行い、防災機能の強化と自然豊かな生活環境を確保する「六甲山系グリーンベルト整備事業」の一つ=写真は参加風景。今回は神戸薬科大学北側登山口から魚屋道との合流点あたりまでの登山道沿いに補植を含めて50本植樹する予定。対象は自然が好きな小学



◆六甲山・摩耶山ショートストーリーコンテスト

六甲摩耶観光推進協議会は、六甲山・摩耶山をより多くの人に知ってもらうのを目的に、六甲山・摩耶山を舞台にしたショートストーリーを募集している。応募者自身が執筆した日本語の未発表作品で、4000字(原稿用紙10枚)以内。複数応募可。応募方法は、作品タイトル、著者名、本名、生年月日、職業、郵便番号、住所、電話番号、メールアドレスを書き、メール(tourism_promotion@kcvva.or.jp)の場合は作品を添付データとして、郵送の場合は必要事項を記載した用紙と同封して送る。〒651-0087 神戸市中央区御幸通6の1の12 三宮ビル東館9階 神戸観光局「六甲山・摩耶山ショートストーリーコンテスト」応募係。27日必着。大賞(1人)には賞金10万円と六甲山・摩耶山山上施設の利用券、佳作(5人)には同利用券が贈られる。神戸観光局観光部 ☎078・262・1916



文学部

◆豊かな自然の復元を願って冬の六甲山を楽しむ

12月22日9時、JR「六甲道」駅南口西側のカラオケ店前に集合(受け付けは8時45分)。マイクロバスで六甲山最高峰下広場へ移動。六甲山最高峰一極楽茶屋跡一六甲山ビジターセンター(昼食)。ブナ林を歩いて冬芽を観察。昼食後は六甲山の自然について話しあう。剪定枝を使った名札作りや落果、つるを使った木工細工なども楽しめる。参加無料。先着20人。対象は小学校高学年以上。雨天中止。15日までに電話かファクス、メールで申し込む。ブナを植える会の桑田さん ☎078・851・0291 (ファクスも同じ)



環境学部

◆自然観察会「枝先の造形と足元のバラを楽しむ」 来年1月12日9時半、神鉄「谷上」駅集合。山田道を通って神戸市立森林植物園(昼食)へ向かう。冬芽や地面に広がる葉がバラの花のように見えるロゼットなど、植物たちが厳しい冬を越える工夫を観察する。弁当、飲み物、防寒具、



六甲山大学・情報凝縮サイト
653daigaku.com

わたしたちは 六甲山大学 の活動を応援しています

協賛企業

領域をこえ 未来へ



ひとのときを、想う。





想いをかたちに 未来へつなぐ



順不同

【実行委員会】六甲摩耶観光推進協議会/摩耶山観光文化協会/灘百選の会/神戸観光局/神戸新聞社 【事務局】神戸新聞地域創造内 E-MAIL:info-653@kobe-np.co.jp